



別所憲法9条の会 たより

2022年4月第168号

安保法制廃止・憲法改悪許さない全国署名で対話を・戦争させない・共謀罪は廃止に！

春真っ盛りの長池公園には、董の花が斜面に可憐な姿を見せ、木々も芽吹き柔らかな緑が増えました。長池谷戸と呼ばれる谷戸の観察デッキからは、カタクリの花が見頃です。自生地から保護、移植され、今では3000株以上に増えたそうです。カタクリの花を見ながら鶯の鳴き声を耳にできるのは、贅沢な時間ですね。

戦争や紛争地の取材を40年以上続けてきた写真家の大石芳野さんの『戦争は政治の暴力。この体質は今も昔も根本的に変わらない。政治の争いの中で見えなくなってしまいますが、戦争には一人一人の命がかかっていることを深く考えないといけません。』という言葉に、主権を踏みにじられたウクライナの人々が普通に暮らし育んできた命を一方的に蔑ろにされている理不尽さを思わずにはいられません。「戦争を国際紛争を解決する手段としては永久にこれを放棄する」平和憲法をできるだけ多くの人々に広めることができが命を大切にし、自衛行動への私たちのできる最善の方法だと信じ続けたいです。



4月のご案内

4月例会

日 時 4月 25日 (月) 13:30~16:00

会 場 長池公園自然館 第一会議室

内 容 『改めて改憲問題を考えましょう』

ロシアのウクライナ侵攻が止まらない現状です。

国際法違反の蛮行に対し世界中で即時停止、戦争反対の声が大きく上がる中、日本では軍備増強など主張する動きも。

憲法審査会でも改憲の動きが急速に拡がっています。平和外交でどう守れるのか？何が出来るのか？など、じっくり話し合いましょう

★ 5月例会には講師を招く予定です。

参加費 300円

★新型コロナ感染症は、まだまだ感染拡大など心配されています。

油断できません。十分気をつけて会館の指示に従いご参加ください。



3月例会の報告

3月例会では「2887」の映画上映会を開催しました。

この映画は、アベ政権の2887日に何が有ったのか、何をし、何をしなかったのか検証するとしています。

5つのテーマ（憲法・原発事故・アベノミクス、拉致問題・沖縄基地問題）に沿って、その内容に対してコメントーターが詳しく話すという形で進みます。

どれほど酷い政権だったかを改めて確認し考える内容であり、又、その後の菅政権、岸田政権は？を考えさせる内容もありました。



憲法大集会
5/3 (火・休) 13:00~
有明防災公園にて
2年ぶりに開催されます
みんなで参加しましょう
参加可能な方は世話人までご連絡を

映画上映会の感想

分かりやすくコンパクトに現在に至る政治や社会の流れを映像化されて、思い返す良い機会になりました。個々人におきましても、いわゆる科学的根拠をもって考えて生きてゆく必要がある、と再確認しました。映画上映会の開催、ありがとうございました。



3月の映画会の感想から

観終わった後、ジーンときた。

(オキナワの人たちの映像など)

拉致問題のいまにある外交の根が分かった。

分からなかつことが見えたような気がした。

若い人に見せたい。

松元ヒロさんの登場はとても良かった

松本ヒロさんの話は聞きたいと思い続けてきたので色々と嬉しかったです。

蓮池透さんの話に、そうか、そんなことが有ったのか、と改めて思いました。

澤地久枝さん、説得力のある話し方が力強く、運動の中心になってくださる有難さ。

なんであんな（アベ）人を長く長く居させたのか、様々な観点からとらえていたのが、とても良かったです。



言葉を大切にできない、虚で塗り固められた政治からどう変わらねばならないのか？を改めて感じる映画でした。
そして、日本国憲法の前文は本当に重要な内容だなあと思います。

5つのテーマを取り上げたのは良かった。
特に、拉致問題が入っているのは素晴らしい。
5つのテーマはそれぞれもっと深いだろう。
今後、更に検証が必要だろう。



この様な映画を作ることはなかなかできないし、上映も拡らない現状だが、できるだけ多くの人に見てほしい。
特に若い世代に見てほしい。

今回、このような形で映画にまとめ上映されるとわかりやすく貴重なものなっている。



9条改憲については、我々はよく頑張って押しとどめたともいえますが、今時点で、改憲に必要な議席数は取られてしまいました。
「敵基地攻撃能力」「核共有」等が議論されるであろう7月の参議院議員選挙は目の前です。

みんなでじっくり話し合う機会ができればと思いました



暴力に対して暴力での解決はできない。
これが真実です。
今は世界中がおかしくなっている。
一部の人たちだけのための政治になっていて怖い。
このような状況を変えてゆく勇気を持とう。



知らないことが多いが、この様な形で知ることはとても貴重な体験になった。
もっとじっくりと感想を話し合う時間がほしかった

「私なんか何も出来ない」と思ってしまうとダメ。
黙っていてはいけない！！
分かった事には目をつむらず、できることを、と考えさせられるこの映画でした。

